

遠軽版・農業人フェア 3/19 ～3/23

次世代の農業を担う農業者のサポート活動を行っている遠軽町農業担い手対策協議会では、3月19日から23日の5日間、遠軽町の農業を知ってもらうためのフェアを開催します。初日の19日は第三者経営継承についてのシンポジウム、20～23日は個別相談会を実施します。農業に興味のある方、これから始めたい方は是非ご参加ください。

●農業における第三者経営継承シンポジウム

～**移譲者**・**継承者**・**地域農業者**の体験をパネルディスカッション形式で伝えます

日時：平成30年3月19日（月） 午後1時30分～

会場：遠軽町役場本所 3階 大会議室（遠軽町1条通北3丁目1-1）

北海道大学大学院農学研究院 准教授 **小林 国之 氏**（コーディネーター）



昭和50年北海道生まれ。北海道大学大学院農学研究科を修了の後、助教を経て平成26年から現職。専門は農業経済学。農業者の社会経済的ネットワーク、協同組合、新規参入者と農村の新たなつながりなどをテーマに研究を行う。主著に『農協と加工資本 ジャガイモをめぐる攻防』日本経済評論社、『北海道から農協改革を問う』筑波書房など。



松田 誠蔵 氏（パネリスト：**移譲者**）

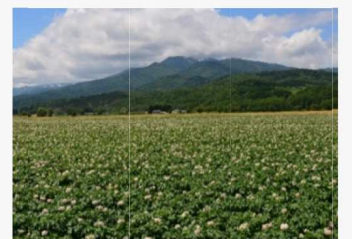
昭和20年生まれ。昭和39年高校卒業後、紋別市落石町の親元で酪農を始める。昭和44年から同市藻別に移転して規模拡大を図る。昭和46年に経営を引き継ぎ、65歳を迎えた平成22年に遠軽町出身者に経営を移譲した。旧紋別市農業協同組合理事職、旧紋別市農業共済組合理事職、紋別市農業委員を務めた経験と、NHK「明るい農村 藻別地区酪農家11人衆」に出演した経歴を持つ。



大久保 真由美 氏（パネリスト：**継承者**）



昭和43年生まれ。神奈川県出身。家族構成は夫・子ども2人。平成12年、夫婦で就農を目指し、北海道遠軽町（旧白滝村）に移住。第三者継承で4月から研修を始め、平成15年1月に経営移譲を受けた。経営面積53haで小麦、てん菜、スイートコーン、馬鈴しょ、かぼちゃ、ズッキーニなどを栽培。白滝じゃが生産部会加工班の事務局としても活動しており、主な取り組みに今年で13回目となるじゃがいも料理コンテスト「じゃがリンピック」がある。



有限会社リゲルファーム鹿野 憲嗣 氏（パネリスト：**地域農業者**）

昭和49年生まれ。法人経営で大規模酪農を展開する（有）リゲルファームの代表取締役を務め、農業担い手の育成・確保に関する活動を積極的に行い、地域農業者のために労働力軽減や経費節減を図るため、機械の共同利用にも取り組んでいる。地域のリーダーとして数多くの実習生・研修生を受け入れて情熱ある指導を行っており、同地区内での新規就農者に、就農後も機械の共同作業などによる手厚い支援をしている。



●個別相談会

祝日も開催します！

日時：平成30年3月20日（火）・21日（水）・22日（木）・23日（金）

各日午前9時00分～午後4時00分に随時

会場：遠軽町農業担い手対策協議会事務局（遠軽町役場本所3階 農政林務課内）

■お問い合わせ・・・遠軽町農業担い手対策協議会事務局 ☎0158-42-4816

緑があるまち